

# 事例検討会 第10回拡大大会

2月22日(木)に第10回臨床倫理事例検討拡大大会を開催致しました。

今回は、看護師のほか看護補助職、医師、薬剤師、作業療法士の総勢18名の参加がありました。ナースコールで頻回にスタッフを呼ぶ患者に対して、どんな目的でなぜ頻回にスタッフを呼ぶのか、どのようにすれば安心して穏やかに入院生活を送ることができるのかという視点で話し合いました。事例提供者は「誰かが側にいると安心できる様子。本人の安心のためには誰かが側に付き添えるようにしたいが現実的には難しい」と患者の要望と現在しているケアの間に葛藤を感じていました。話し合いの中で「病棟看護師だけでなく、多職種も巻き込んで交代で見守りが行えないか。ボランティアなどのインフォーマルサービスの利用はできないか。」などの意見が見られました。共に考え、共にケアを行う姿勢で検討する多職種からの意見に、参加した看護師たちはとても勇気づけられました。患者を主体にして、どうすればその要望にこたえることができるか、今後も多職種で話し合い、実践していきたいです。

